

宝飾のコレクション
Jewelry Collection

ルノワールと フランス 絵画の傑作



1. ピエール=オーギュスト・ルノワール
《鳥と少女（アルジェリアの民族衣装をつけたフルーリー嬢）》1882年 油彩・カンヴァス
クラーク美術館蔵

Image © Sterling and Francine Clark Art Institute, Williamstown, Massachusetts, USA

ルノワールの傑作22点を始め、珠玉の絵画コレクションが神戸へ！

2013（平成25）年6月8日（土）～9月1日（日）

会場：兵庫県立美術館 3階 企画展示室

開館時間：午前 10 時～午後 6 時（金・土曜日は午後 8 時まで）入場は閉館 30 分前まで

休館日：月曜日〔ただし、7 月 15 日（月・祝）は開館、翌 16 日（火）は休館〕

展覧会名：奇跡のクラーク・コレクション ルノワールとフランス絵画の傑作

観覧料：

一般 1,500(1,300)円、大学生 1,100(900)円、高校生・65 歳以上 750(650)円、中学生以下無料

（ ）内は、前売料金および 20 名以上の団体割引料金（高校生・65 歳以上は前売なし）

障害のある方とその介護の方（1 名）は各当日料金の半額（65 歳以上を除く）

コレクション展の観覧には別途観覧料金が必要（本展とあわせて観覧される場合は割引あり）

前売券販売場所：チケットぴあ（P コード 765-566）、ローソン（L コード 55481）、セブン-イレブン（セブンコード 022-451）イープラス、CN プレイガイド、ファミリーマート、サークル K・サンクス、近鉄の主な駅営業所ほかで販売。

前売券は、4 月 12 日（金）から 6 月 7 日（金）までの期間限定発売。会期中は前売券を販売しません。

早割ペア前売券 一般のみ 2,200 円（2 枚）販売期間：4 月 1 日（月）～5 月 12 日（日）

チケットぴあ（P コード 765-635）/ローソン（L コード 55483）/セブン-イレブン（セブンコード 022-451）/イープラスで販売

ミニタオル付き前売券 一般 1,700 円、大学生 1,300 円 販売期間：4 月 1 日（月）～6 月 7 日（金）

セブン-イレブン（セブンコード 022-451）のみで販売

出品作モネ《レイデン付近、サッセンハイムのチューリップ畑》の絵柄のミニタオル（600 円）とのお得なセット。

主催：兵庫県立美術館、読売新聞社、MBS、クラーク美術館、美術館連絡協議会

後援：公益財団法人伊藤文化財団、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、Kiss FM KOBE

協賛：岩谷産業、きんでん、大和ハウス工業、ダイワボウ情報システム、パナソニック、非破壊検査、ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン

協力：日本航空、ホテルオークラ神戸

ルノワールの傑作 22 点をはじめ、珠玉の絵画コレクションが神戸へ！

2013 年夏、アメリカ屈指の印象派コレクションで知られるクラーク美術館（Sterling and Francine Clark Art Institute）の名品を、兵庫県立美術館で展示いたします。

本展は、クラーク夫妻のたしかな審美眼で集められた所蔵品の中から、19 世紀フランス絵画 73 点を選び、ご紹介するものです。最大のみどころは、夫妻がこよなく愛したルノワール。さらに、モネ、ドガ、ピサロらの作品が加わり、自然や人々を色鮮やかにとらえた印象派の世界をご覧いただけます。また、5 点のコロー作品を中心としたバルビゾン派の作品、ジェロームを筆頭としたアカデミズムの作品など、59 点もの作品が日本初公開となります。

今回、建築家の安藤忠雄氏によるクラーク美術館の改修を機に、大規模な世界巡回展が実現しました。同コレクションがまとまったかたちで日本で展示されるのは初めてのことです。すばらしい作品が集まった奇跡、コレクションが神戸を訪れる奇跡を、ぜひご体験ください！

主な出品作品



2. ピエール=オーギュスト・ルノワール
《劇場の栈敷席（音楽会にて）》1880年 油彩・カンヴァス



3. ピエール=オーギュスト・ルノワール
《うちわを持つ少女》1879年頃 油彩・カンヴァス



4. ピエール=オーギュスト・ルノワール
《シャクヤク》1880年頃 油彩・カンヴァス



5. ピエール=オーギュスト・ルノワール
《縫い物をするマリー=テレーズ・デュラン=リュエル》
1882年 油彩・カンヴァス



6. ジャン=フランソワ・ミレー
《羊飼いの少女、バルビソンの平原》1862年以前 油彩・パネル



7. クロード・モネ
《小川のガチョウ》1874年 油彩・カンヴァス



8. カミーユ・ピサロ
《ポントワーズ付近のオワーズ川》1873年 油彩・カンヴァス



9. ウィリアム=アドルフ・ブグロー
《座る裸婦》1884年 油彩・カンヴァス



10. エドガー・ドガ
《稽古場の踊り子たち》1880年頃 油彩・カンヴァス

すべての作品はクラーク美術館蔵

Image © Sterling and Francine Clark Art Institute, Williamstown, Massachusetts, USA

関連行事：記念講演会「スターリング・クラークのルノワール：モダン・オールド・マスター」

講師：トーマス・ローマン（クラーク美術館副館長）

6月9日（日） 午後2時より約90分

ミュージアムホールにて 聴講無料（定員250名・要展覧会チケット）

記念講演会「芸術の力」

講師：安藤忠雄

7月6日（土） 1回目 - 午後1時半より約60分

2回目 - 午後4時より約60分

ミュージアムホールにて聴講無料（定員250名・要展覧会チケット）

各回とも整理券は午前10時より配布

各回とも安藤忠雄氏の直筆サイン入り著書を抽選で10名の方にプレゼント

記念講演会「印象派の魅力」

講師：吉川節子（武蔵大学講師）

7月7日（日） 午後2時より約90分

ミュージアムホールにて 聴講無料（定員250名・要展覧会チケット）

学芸員による解説会

6月22日（土）、7月13日（土）、8月3日（土）、8月17日（土）午後4時より約45分

レクチャールームにて 聴講無料（定員100名）

ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日

午前11時より約15分

レクチャールームにて 聴講無料（定員100名）

おやこ解説会

8月24日（土） 午後1時半より約30分

レクチャールームにて 聴講無料（定員100名）

記念コンサート「音楽でつづるパリへの憧れ」

共催：アートフュージョン実行委員会

出演：Vocal Unit SAKURA

6月29日（土） 午後2時より

アトリエ1にて 聴講無料（定員150名・先着順 要展覧会チケット）

連携イベント「体感！『水と緑のオアシス鳥取』」

6月8日（土）～9月1日（日）

（イベント内容によって実施期間が異なります。）

鳥取の砂で作った砂と緑のオブジェの展示、

「砂の彫刻」制作体験、鳥取の物産販売ほかを予定

広報用画像について

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。別紙の申込書をご使用ください。

画像のご使用に際しては下記の点にご注意いただきますようお願いいたします。

- ・ 写真データ使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。ご了承ください。
- ・ トリミングおよび文字や他のイメージを重ねることはできません。
- ・ インターネットで使用の場合は、72dpi 以下、400×400pixel 以下の解像度とし、必ずコピーガードをつけてください。
- ・ 以下のクレジットを全作品に表記してください。

クラーク美術館蔵

Image © Sterling and Francine Clark Art Institute, Williamstown, Massachusetts, USA

お問い合わせ先

兵庫県立美術館 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 1 番 1 号

ホームページ <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

【企画内容に関すること】担当学芸員 小野 尚子

tel: 078-262-0909 (学芸直通) fax: 078-262-0913

【取材・写真提供に関すること】営業・広報グループ

tel: 078-262-0905 (営業・広報直通) fax: 078-262-0903

奇跡のクラーク・コレクション

ルノワールとフランス絵画の傑作



〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1
電話 (078) 262-0905 (直通)

広報画像申込書

営業・広報グループ 宛 FAX (078) 262-0903

ご希望の画像の番号に をつけてください。後日データ (.jpg) をお送りいたします。

番号	作家名・作品名・制作年・その他(クレジット等)
1 (表紙)	ピエール=オーギュスト・ルノワール《鳥と少女(アルジェリアの民族衣装をつけたフルーリー嬢)》1882年
2	ピエール=オーギュスト・ルノワール《劇場の棧敷席(音楽会にて)》1880年
3	ピエール=オーギュスト・ルノワール《うちわを持つ少女》1879年頃
4	ピエール=オーギュスト・ルノワール《シャクヤク》1880年頃
5	ピエール=オーギュスト・ルノワール《縫い物をするマリー=テレーズ・デュラン=リュエル》1882年
6	ジャン=フランソワ・ミレー《羊飼いの少女、バルビゾン平原》1862年以前
7	クロード・モネ《小川のガチョウ》1874年
8	カミーユ・ピサロ《ポントワーズ付近のオワーズ川》1873年
9	ウィリアム=アドルフ・ブグロー《座る裸婦》1884年
10	エドガー・ドガ《稽古場の踊り子たち》1880年頃

上記画像を媒体掲載される際には、上記作家名、作品名、制作年と、以下のクレジットを必ず記載してください。

クラーク美術館蔵

Image © Sterling and Francine Clark Art Institute, Williamstown, Massachusetts, USA

画像データ使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。ご了承ください。
トリミングおよび文字や他のイメージを重ねることはできません。

インターネットで使用の場合は、72dpi以下、400×400pixel以下の解像度とし、必ずコピーガードをつけてください。

貴社名			
媒体名	新聞・雑誌・ミニコミ TV・ラジオ・インターネット		
ご担当者名			
ご住所	〒		
電話番号		FAX	
メールアドレス	@		
URL			
掲載・放送予定日			
画像到着希望日			
読者・視聴者プレゼント用招待券(最大10組20名まで 本展を媒体でご紹介いただける場合に限り)	組	名分希望	
メールマガジンをお持ちですか?	はい	いいえ	
メールリングリストをお持ちの場合、当館の展覧会・イベント情報等を送信していただく事は可能ですか	可	不可	

本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(VTR/DVD)などを、上記営業・広報宛にお送りくださいますようお願い申し上げます。
本展覧会会場の取材、撮影をご希望の場合は、上記までご連絡ください。事前にご連絡のない取材・撮影はお断りいたします。